

研究代表者氏名	吉 川 浩 英			研究組織	1 人	
所属機関・部局・職	財団法人癌研究会・癌研究所・エピジェネシス発がん研究部・部長			所属機関所在地	豊島区	
研究課題名	DNA メチル化による不活性化遺伝子群の解析（ヒト癌細胞ゲノムでの研究）					
研究の概要等	<p>プロモーター領域の DNA メチル化は遺伝子不活性化のメカニズムとして知られており、発生に関して多くのデータが集積されているが、近年、癌化の過程においても重要視されている。癌細胞は、その形質が娘細胞に体細胞遺伝するために無制限に増殖することが特色である。成人の癌において DNA メチル化が、この体細胞遺伝の重要な要素として深く係わっていると考えられる。申請者は RLGS(Restriction Landmark Genomic Scanning)法によるメチル化 DNA の網羅的なスクリーニングから研究を進めて、ヒトの新規癌抑制遺伝子 SOCS-1 を同定した。本研究においては、この RLGS によって同定された多数の癌特異的な変化を示す DNA 断片について解析を行う。癌特異的なメチル化によって不活性化される遺伝子を逐一単離し、その機能を解析することによって、体細胞における DNA メチル化の広汎な変化が細胞の遺伝情報に与える重要性を示すことができると考える。</p>					
当該研究課題と関連の深い論文・著書（研究代表者のみ）	<p><u>Yoshikawa H, et. al., 他 7 名</u> SOCS-1, a negative regulator of the JAK/STAT pathway, is silenced by methylation in human hepatocellular carcinoma and shows growth suppression activity. Nature Genet. 28, 29-35, 2001.</p>					
研究期間	平成 14 年度～18 年度（5 年間）					
研究経費 （15 年度以降は内約額）	平成 14 年度 千円 27,400	平成 15 年度 千円 14,600	平成 16 年度 千円 14,600	平成 17 年度 千円 14,600	平成 18 年度 千円 14,600	合計 千円 85,800
ホームページアドレス	http://www.jfcr.or.jp/tci/tci_ehatsu.html					